

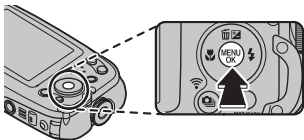
# メニューを使いこなす

## 撮影の設定を変える — 撮影メニュー

撮影時に使う機能を設定できます。

### 撮影メニューの使い方

- 1** 撮影画面で MENU/OK ボタンを押します。  
撮影メニューが表示されます。
- 2** 変更する項目を選び、設定を変更します。
- 3** MENU/OK ボタンを押します。  
変更した内容に設定されます。
- 4** DISP/BACK ボタンを押します。  
撮影画面に戻ります。



◆ メニューに表示される項目は、撮影モードによって異なります。

### 撮影メニュー一覧

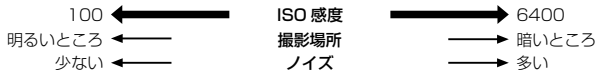
#### 📷 撮影モード

(工場出荷時: **Auto**)


撮影目的や状況(シーン)に適した撮影モードを設定できます(📖32)。

## ISO 感度

光に対する感度を変更できます。



設定	説明
<b>AUTO (1600)/AUTO (800)/ AUTO (400)</b>	被写体の明るさに応じて感度が自動的に設定されます。 自動的に設定される感度の上限を ( ) 内に制限できます。
<b>6400/3200/1600/800/400/200/100</b>	設定値を変更できます。設定した値は、画面に表示されます。


 画像サイズ
(工場出荷時: **L** 4:3)

撮影する画像の大きさを変更できます。

画像サイズが大きいほど画質が良くなり、小さいほど多くの枚数を記録できます。

設定	用途例
<b>L</b> 4:3	A3、四切 (254mm × 305mm)、四切W サイズ程度で印刷する場合に適しています。
<b>L</b> 3:2	
<b>L</b> 16:9	
<b>L</b> 1:1	
<b>M</b> 4:3	六切 (203mm × 255mm)、A4 サイズ程度で印刷する場合に適しています。
<b>M</b> 3:2	
<b>M</b> 16:9	
<b>M</b> 1:1	
<b>S</b> 4:3	DSC (89mm × 119mm)、L (89mm × 127mm)、A6 サイズ程度で印刷する場合に適しています。
<b>S</b> 3:2	
<b>S</b> 16:9	
<b>S</b> 1:1	

① 内蔵メモリーに記録する場合は、工場出荷時設定が **S** 4:3 になります。

 画像の縦横比について

画像の縦横比によって撮影できる範囲が異なります。用途に合わせて縦横比を選択してください。

設定	説明
4:3	液晶モニターの再生表示の比率と同じです。
3:2	画像の縦横比がフィルムやポストカードと同じ 3:2 になります。
16:9	画像の縦横比が 16:9 になり、ハイビジョンテレビでの再生に適しています。
1:1	正方形の比率です。

**画質モード**

(工場出荷時：N)





撮影する画像の画質を変更できます。



設定	説明
FINE	画質優先
NORMAL	撮影枚数優先

**FINEPIX カラー**

(工場出荷時：std)

色調を変更できます。色鮮やかに撮影したり、白黒で撮影できます。

設定	説明
 <b>スタンダード</b>	標準的なコントラストと色味で撮影します。通常はこの設定でお使いください。
 <b>クローム</b>	鮮やかなコントラストと色味で撮影します。花や青空や深緑などの風景に適しています。
 <b>モノクロ</b>	白黒の画像を撮影します。
 <b>セピア</b>	セピア画像を撮影します。

- ◆  **スタンダード**以外に設定すると、液晶モニターにアイコンが表示されます。
- ◆ 被写体によっては、 **クローム**の効果が液晶モニターでわかりにくい場合があります。

**WB ホワイトバランス**

(工場出荷時：AUTO)








ホワイトバランスを太陽光や照明などの光源に合わせて設定することにより、見た目に近い色で撮影できます。


設定	説明
<b>AUTO</b>	カメラが自動で設定
	晴天の屋外での撮影用
	曇天や日陰などでの撮影用
	昼光色蛍光灯の下での撮影用
	昼白色蛍光灯の下での撮影用
	白色蛍光灯の下での撮影用
	電球、白熱灯の下での撮影用
	水中の撮影用

- ◆ 撮影環境によって撮影結果が変わります。撮影後は画像を再生して、色味を確認してください。

 連写
(工場出荷時: )

動いている被写体などを連続して撮影できます。

設定	説明
 連写	シャッターボタンを押し続けている間、連続撮影します。
 連写	
 連写	
 連写	
 サイクル連写	シャッターボタンを押している間、連続撮影し最後の数コマを保存します。
 サイクル連写	
 サイクル連写	





- ◆ 撮影枚数や連写速度は仕様 (P.116) をご覧ください。
- ◆ ピントと明るさは、1 コマ目を撮影したときに決定されます。
- ◆  では S16 : 9 に固定されます。
- ◆ フラッシュは発光禁止になります。
- ◆ 連写速度は、シャッタースピードによって異なります。
- ◆ 撮影できる画像の枚数は、メモリーカードの空き容量によって異なります。


 顔キレイナビ

顔にピントと明るさを合わせて、人物を明るく目立つように撮影できます (P.39)。

 AF モード

ピント合わせのエリアを変更できます。

設定	説明
 センター固定	画面中央にある被写体にピントを合わせます。
 オートエリア	シャッターボタンを半押しすると、液晶モニター中央付近にあるコントラストが高い被写体にピントを合わせます。
 自動追尾	被写体の動きに合わせて枠が移動しピントを合わせ続けます。被写体に画面中央の枠を合わせ、  を押しと、自動追尾を開始します。

- ◆  では、シャッターボタンを押していなくても、常にピントを合わせ続けるためレンズの駆動音があります。また、バッテリーの消費が早くなりますので、残量にご注意ください。
- ◆ マクロ撮影時は、ピントは常に中央付近に固定されます。